くらしを支え、みらいを創る
山形県企業局
自然の恵みを水と電気に。

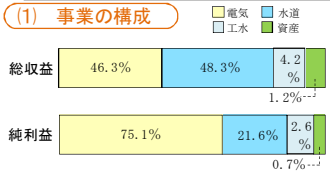
令和4年度　山形県公営企業会計決算の概要

【純 利 益：34億1千2百万円】

令和5年7月
企　業　局

決算概要（４事業合計）

(1) 事業の構成



○総収益は、電気事業が46.3%、水道用水供給事業が48.3%
○純利益は、電気事業が75.1%、水道用水供給事業が21.6%

(2) 損　益

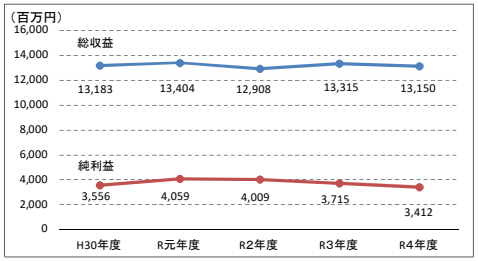
減収・減益

○総収益は、13,150百万円となり、1.2%の減
（電気事業の減収が主因）
○総費用は、9,739百万円となり、1.4%の増
（水道用水供給事業の経費増嵩が主因）
○純利益は、 3,412百万円となり、8.2%の減
（水道用水供給事業の減益が主因）

（単位：百万円）

	４年度	３年度	増減
総　収　益	13,150	13,315	△ 165 （△1.2%）
総　費　用	9,739	9,600	138 （1.4%）
純　利　益	3,412	3,715	△ 303 （△8.2%）

(3) 直近５か年の損益状況



○総収益は、130億円程度で推移
○純利益は、FIT適用後のH25年度以降、30億円～40億円程度で推移

(4) 利益処分案

（単位：百万円）

		電気	水道	工水	資産	合計
純　利　益		2,563	736	88	26	3,412
処分（案）	減債積立金	163	339	－	－	501
	建設改良等積立金	2,400	397	88	26	2,911

○企業債の償還に充当する減債積立金　501百万円
［R4年度末企業債残高:6,098百万円（電気:1,211百万円、水道:4,887百万円）］
○老朽化等を見据えた今後のリニューアル工事等の建設改良等積立金　2,911百万円
【今後の主な建設改良工事】
［電気］倉沢・肘折発電所リニューアル（H30～R11）　201億円
新規水力発電所建設［明沢川地点］（R3～R12）　81億円
［水道］浄水場等の各種設備更新（R5～R9）　50億円

1　電気事業

(1) 事業概要

○水力14、太陽光１、風力１の16発電所で発電
○東北電力や新電力会社（やまがた新電力等）に売電

(2) 業務量及び料金収入

（単位　販売電力量：千kWh、料金収入：百万円）

		４年度	３年度	増減
水　力	販売電力量	365,524	341,504	24,020
	料金収入	5,352	5,409	△ 57
風　力	販売電力量	18,165	20,533	△ 2,368
	料金収入	403	458	△ 55
太陽光	販売電力量	1,296	1,260	36
	料金収入	47	45	1
合　計	販売電力量	384,985	363,298	(6.0%) 21,687
	料金収入	5,802	5,912	(△1.9%) △ 110

≪主な増減要因等≫
○水力発電の販売電力量は、朝日川第一発電所のリニューアル工事の完了により増
料金収入は、売電単価の高い野川第二発電所の定期点検に伴う停止により減
○風力発電は、風況の状況により販売電力量・料金収入ともに減

(3) 損　益

（単位：百万円）

	４年度	３年度	増減
総　収　益	6,094	6,248	△ 154 （△2.5%）
総　費　用	3,531	3,586	△ 54 （△1.5%）
純　利　益	2,563	2,663	△ 100 （△3.7%）

減収・減益

○総収益は、水力発電及び風力発電の料金収入の減少により前年度比2.5%の減
○総費用は、朝日川第一発電所のリニューアル工事の完了により前年度比1.5%の減
○純利益は、2,563百万円となり前年度比3.7%の減

(4) Ｒ４年度以降の主な事業

○倉沢発電所リニューアル（H30～R11）　136億円
○肘折発電所リニューアル（H30～R10）　65億円
○新規水力発電所建設［明沢川地点］（R3～R12）　81億円

2　水道用水供給事業

(1) 事業概要

○４広域水道用水供給事業を実施
（村山、最上、置賜、庄内）
○11市12町に水道用水を供給

(2) 業務量及び料金収入

（単位　給水量：千㎥、料金収入：百万円）

		４年度	３年度	増減
村　山	給水量	29,231	29,603	△ 372
	料金収入	2,019	2,022	△ 3
最　上	給水量	5,032	5,381	△ 349
	料金収入	365	366	△ 2
置　賜	給水量	15,248	15,533	△ 285
	料金収入	1,009	1,012	△ 3
庄　内	給水量	22,697	22,593	104
	料金収入	1,702	1,701	1
合　計	給水量	72,208	73,109	(△1.2%) △ 901
	料金収入	5,095	5,101	(△0.1%) △ 6

≪主な増減要因等≫
○庄内地域（鶴岡市）で申込水量が増加したものの、４地域合計では、人口減少や節水機器の普及等により、給水量・料金収入ともに減

(3) 損　益

（単位：百万円）

	４年度	３年度	増減
総　収　益	6,348	6,297	51 （0.8%）
総　費　用	5,612	5,430	182 （3.4%）
純　利　益	736	868	△ 132 （△15.2%）

増収・減益

○総収益は、料金収入が0.1%減少の一方で、市町からの受託工事収益の増加により前年度比0.8%の増
○総費用は、R4年度6月及び8月の豪雨に伴う浄水処理経費の増嵩や電気料金の値上げにより前年度比3.4%の増
○純利益は、736百万円となり前年度比15.2%の減

(4) Ｒ４年度以降の主な事業

○［置賜］米沢赤芝線整備事業（R4～R6）　９億円
○浄水場等の各種設備更新（R5～R9）　50億円

3　工業用水道事業

(1) 事業概要

○３工業用水道事業を実施
（酒田、八幡原(米沢市)、福田(新庄市)）
○給水先の企業は53社・60事業所

(2) 業務量及び料金収入

（単位　給水量：千㎥、料金収入：百万円）

		４年度	３年度	増減
酒　田	給水量	11,369	11,392	△ 23
	料金収入	342	344	△ 2
八幡原	給水量	3,715	3,712	3
	料金収入	112	113	△ 1
福　田	給水量	748	748	0
	料金収入	23	23	0
合　計	給水量	15,833	15,852	(△0.1%) △ 20
	料金収入	478	481	(△0.5%) △ 3

≪主な増減要因等≫
○給水量・料金収入ともに、酒田工業用水道を中心に微減

(3) 損　益

（単位：百万円）

	４年度	３年度	増減
総　収　益	553	558	△ 5 （△0.9%）
総　費　用	465	456	9 （2.0%）
純　利　益	88	102	△ 14 （△14.0%）

減収・減益

○総収益は、料金収入の減少により前年度比0.9%の減
○総費用は、老朽化した設備の撤去工事費用の増嵩や電気料金の値上げにより前年度比2.0%の増
○純利益は、88百万円となり前年度比14.0%の減

(4) Ｒ４年度以降の主な事業

○［酒田］圧送管更新（R6～R9）　９億円超
○［酒田］遊摺部浄水場リニューアル　事業費未定

4　公営企業資産運用事業

(1) 事業概要

○県営駐車場、県民ゴルフ場及び緑町会館を運営
○公舎跡地等の資産を管理・運用

(2) 業務量

（単位　駐車台数：台、利用者数：人）

	４年度	３年度	増減
県営駐車場　駐車台数	68,876	61,034	7,842
県民ゴルフ場　利用者数	28,615	26,911	1,704

≪主な増減要因等≫
［駐　車　場］コロナの影響緩和による駐車台数の増
［ゴルフ場］近隣県等の利用者の増

（参考：コロナ前(R元年度)の状況との比較）
［駐　車　場］駐車台数は、約95%まで回復
［ゴルフ場］利用者数は、約93%まで回復

(3) 損　益

（単位：百万円）

	４年度	３年度	増減
総　収　益	155	212	△ 56 （△26.6%）
総　費　用	130	129	1 （0.9%）
純　利　益	26	83	△ 58 （△69.3%）

減収・減益

○総収益は、保有資産の売却がなく前年度比26.6%の減
○総費用は、各施設設備の所要の修繕により前年度比0.9%の増
○純利益は、26百万円となり前年度比69.3%の減

(4) Ｒ４年度以降の主な事業

○［駐　車　場］設備大規模改修（照明、消火、管理設備等）
○［ゴルフ場］施設・コース管理用機械更新
○［緑町会館］設備大規模改修（照明、給水、空調設備等）

（注）単位未満四捨五入のため増減等において一致しない場合がある。